

1 概要

熊本市塚原歴史民俗資料館は、館名のとおり史跡塚原古墳群に隣接しており、同史跡のガイダンス施設の役割も果たしている。

館内には、塚原古墳群からの出土資料をはじめ、城南町時代に収集された数万点にのぼる考古・歴史・民俗分野の資料を収蔵展示している。

主な展示物には、重要文化財の台付舟形土器、県指定重要文化財の千々屋寺の馬頭観音立像や国指定史跡阿高・黒橋貝塚、御領貝塚出土の資料、県内最古の旧石器（沈目遺跡）、貴重な弥生時代の青銅器（新御堂遺跡）、県内最古の寺院跡陳内廃寺の出土瓦等がある。また、考古学史を語るうえで重要な小林久雄氏収集の資料（通称小林久雄コレクション）を収蔵展示している。

＜熊本市塚原歴史民俗資料館のあゆみ＞

- 昭和 49 年 12 月 日本道路公団・文化庁・熊本県・城南町の四者協定により資料館建設の方針決定。
- 昭和 51 年 12 月 塚原古墳群国指定史跡となる。
- 昭和 54 年 3 月 『塚原古墳群管理計画書』により、資料館に係る基本計画を策定。
- 昭和 56 年 4 月 城南町歴史民俗資料館建設準備委員会発足。
- 昭和 56 年 7 月 建設予定地発掘調査。
- 昭和 57 年 9 月 城南町歴史民俗資料館の建設に着工。
- 昭和 58 年 3 月 城南町歴史民俗資料館が竣工。
- 昭和 58 年 11 月 城南町歴史民俗資料館が開館。
- 平成 2 年 資料館敷地内に古代祭再現石造群設置。
- 平成 3 年 資料館敷地内に竪穴住居・高床倉庫築。
- 平成 22 年 3 月 合併により、熊本市塚原歴史民俗資料館と改名。
- 平成 28 年 4 月 平成 28 年熊本地震の影響を受けて一時休館。
(平成 29 年 7 月再開)



資料館全景



考古展示室

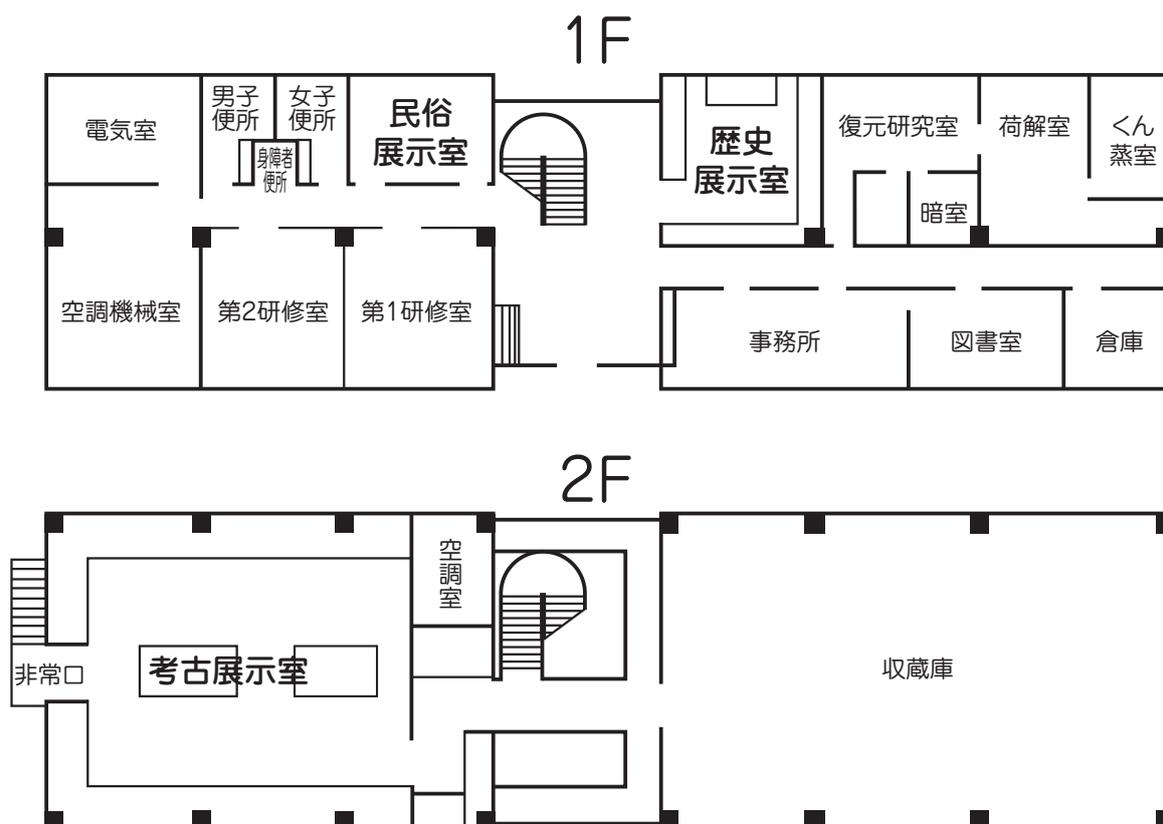


歴史展示室



民俗展示室

塚原歴史民俗資料館概要図



<熊本市塚原歴史民俗資料館施設面積>

敷地面積	7301 m ²	延床面積	1,387 m ²
建築面積	890 m ²	展示室面積	351 m ²
考古展示室	280 m ²	事務室	43 m ²
歴史展示室	43 m ²	倉庫	14 m ²
民俗展示室	28 m ²	荷解室	21 m ²
収蔵庫	306 m ²	機械電気室	87 m ²
研修室	87 m ²	ロビー	87 m ²
図書室	28 m ²	便所	28 m ²
復元研修室	43 m ²	その他	275 m ²
燻蒸室	17 m ²		
<p>●構造 鉄筋コンクリート2階建て</p> <p>●事業費 324,718千円</p> <p>※復元研究室には、器具室・暗室を含む。</p>			

2 学芸活動

1 展示

(1) 企画展

ア 「真熊151会 ～郷土の偉人 上塚真熊の生涯～」



令和3年度開催の企画展の題名は、「真熊151会…」と書いて「まぐま いちごいちえ…」とルビをふった。郷土の偉人である上塚真熊は、杉上村赤見（現熊本市南区城南町赤見）の出身で、ブラジル移民の父と称される上塚周平の実兄であり、周平を物心両面から支えた人物である。「青年文学」の立ち上げに尽力し、国木田（哲夫）独歩を文壇に導いた人物であるが、その人物像を知る人は少ない。今回の展示会は、上塚真熊の生涯をたどり、彼が残した実績を風化させないために企画したものである。

主な展示物は、徳富蘇峰、国木田独歩、上塚周平等の書簡・葉書、写真、真熊自筆の小説原稿、日記、そして、彼が10年の歳月を費やして成し遂げた一大事業ともいえる耕地整理関連資料などで、全部で115点を展示した。

期間中の来場者は新型コロナウイルス感染症拡大以前の状況に戻りつつあり、昨年より2倍強であった。

期間 12月21日（火）～2月27日（日）

（開催日数）55日

会場 塚原歴史民俗資料館特別展示室

入場者 420名

関連行事

講演会（1月15日）

「上塚真熊について」

参加者 29名



企画展「真熊151会」記念講演

2 教育普及

(1) 教室・講座

今年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から4月27日から6月及び8月と9月に予定していた講座・教室が中止となった。

ア 古文書講座

受講年齢制限なしの通年講座。例年は月1回、第3日曜日に開催しているが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、7月からの開始となった。受講も人数制限のため2班に分けて実施した（両班とも3回の受講）。

前年度に引き続き、熊本史学会会員の花岡興史氏に「熊本の史料に見る幕藩関係」というテーマで講義をしていただいた。

5.16	熊本の史料に見る幕藩関係	中止
6.20	熊本の史料に見る幕藩関係	中止
7.18	熊本の史料に見る幕藩関係	14名
8.15	熊本の史料に見る幕藩関係	中止
9.19	熊本の史料に見る幕藩関係①	中止
10.17	熊本の史料に見る幕藩関係①	15名
11.21	熊本の史料に見る幕藩関係②	15名
12.19	熊本の史料に見る幕藩関係②	14名
1.16	熊本の史料に見る幕藩関係③	13名

2. 20 熊本の史料に見る幕藩関係③ 14名

イ 考古学講座

年齢制限なしの通年講座。当館及び熊本博物館学芸員、熊本城研究センター職員、近隣町村職員を講師として開催した。

原始から古代を中心に、各回テーマを設定して講義を行ったが、古文書講座同様、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開講は7月からとなった。実施回数は7回。

- 5. 2 地質学から見た熊本地震 中止
- 6. 6 清正の土木 中止
- 7. 4 考古学から見た宇城の歴史
- 8. 1 井寺古墳の今とこれから 15名
- 9. 5 清正の土木 中止
- 10. 3 清正の土木 20名
- 11. 7 地質学から見た熊本地震 16名
- 12. 5 三角西港と世界遺産 15名
- 1. 9 埴輪の考古学 10名
- 2. 6 埋蔵文化財の保存 11名



考古学講座

ウ 中学校社会科回顧講座

- 5. 30 世界の国旗の意味を考えよう 中止
- 6. 27 逆日本史① 昭和→大正→明治 中止
- 7. 25 ①オリンピックと平和
- ②日本国憲法のい・ろ・は 8名
- 8. 29 逆日本史②
- 江戸→戦国→室町→鎌倉 中止

- 9. 26 逆日本史③ 平安→奈良→飛鳥
→古墳→弥生→縄文→旧石器 中止
- 10. 24 日本の歴史を動かしている正体とは～
作家 井沢元彦の主張から～ 10名
- 11. 28 台湾について 13名
- 12. 26 日本の領土問題 10名
- 1. 23 シンガポールについて 10名
- 2. 27 インドについて 16名

エ 学芸員と歩く野外博物館（春）

年齢制限なしの教室。春と秋に実施。植物及び考古担当学芸員が案内役となり、塚原歴史民俗資料館の館内見学と館周辺に自生する野草や遺跡の観察を行った。

実施日 4月4日（日）

参加者 10名

オ 土器づくり教室（春）

年齢制限なしの教室。縄文・弥生土器の製作技法である輪積法により製作した土器を雲南式土窯により焼成した。

実施日 4月25日（日）

参加者 15名



土器づくり教室（春）

カ 榎実鉄砲を作って遊ぼう

小学生対象。昔遊びの体験教室。

実施日 5月23日（日）

中止

キ 藍染体験教室 ～藍の色は愛の色～

昨年から実施しており、人気の教室である。
綿のハンカチを藍タデの生葉を使って染め上げた。

実施日 7月11日(日)

参加者 24名

ク 夏だ!!わくわく古代体験教室

歴史や考古学の楽しさを伝えるために、小学生を対象に夏休みに毎年実施している教室であるが、本年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった。

① オリジナル埴輪づくり

実施日 8月20日(金) 中止

② 勾玉づくり

実施日 8月21日(土) 中止

③ 巴形銅器づくり

実施日 8月22日(日) 中止

ケ 学芸員と歩く野外博物館(秋)

年齢制限なしの教室。春に実施した同教室の秋バージョン。

実施日 10月10日(日)

参加者 6名



学芸員と歩く野外博物館(秋)

コ 土器づくり教室(秋)

春と同じく、塚原歴史民俗資料館に収蔵している土器をモデルに、各自が思い思いの土器を作成。応募者多数のため2回に分けて実施。焼成は、

雲南式の焼成法で行った。

実施日 10月31日(日)、11月3日(日)

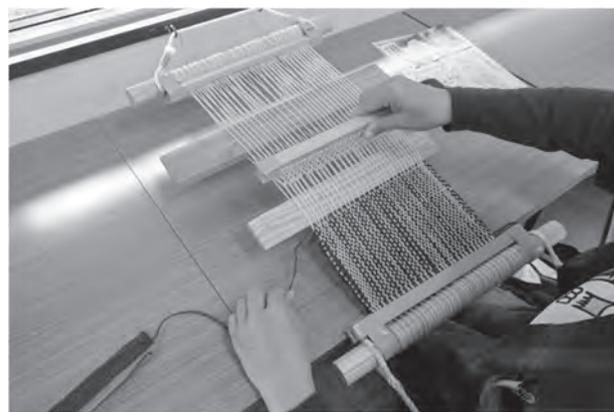
参加者 26名

サ 古代織体験教室

年齢制限なしの教室。原始機(地機)を使った機織り体験。小学生から高齢者まで参加。

実施日 12月12日(日)

参加者 13名



古代織教室

シ オリジナル埴輪づくり教室

年齢制限なしの教室。古墳時代の埴輪づくりと同じ輪積法によるオリジナルの埴輪づくり。

実施日 1月30日(日)

参加者 16名



オリジナル埴輪づくり教室

ス 編布コースターづくり教室
年齢制限なしの教室。縄文時代からある「編布」の編み方でコースターを作る体験教室

実施日 2月11日（金・祝）

参加者 16名



編布コースターづくり教室

セ 押し花葉書づくり
年齢制限なしの教室。野草の押し花や紅葉した木の葉を使って葉書をつくる体験教室。

実施日 2月23日（水・祝）

参加者 14名

(2) 館外活動

ア 清水小学校6年生及び保護者

体験教室として、勾玉づくりと舞錐による火起こしを指導した。ソーシャルディスタンスを確保するため、屋外で実施した。

実施日 11月26日（金）

参加者 155名

イ 城南公民館

体験教室として勾玉づくりを指導した。

実施日 12月26日（日）

参加者 16名

(3) その他の活動

ア 熊本市教育相談室（フレンドリー）

体験教室として、勾玉づくり・火起こしを指導。

実施日 10月22日（金）

参加者 20名

3 収集保存

(1) 資料の利用

ア 資料特別利用

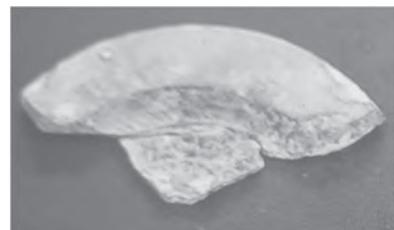
- | | | |
|-------|---------------------|----|
| 6. 4 | 台付舟形土器（構口遺跡出土） | 1点 |
| | （株 九州文化財研究所） | |
| 8. 1 | 須恵器高坏（雁回病院出土） | 2点 |
| | 須恵器高坏（丸山4号墳出土） | 2点 |
| | （個人） | |
| 8. 15 | 台付舟形土器（構口遺跡出土） | 1点 |
| | （玉名市立博物館ころもピア） | |
| 2. 8 | 縄文人骨（御領貝塚出土） | 1点 |
| | 阿高式土器（阿高貝塚出土） | 9点 |
| | 西平式土器（塚原古墳群） | 1点 |
| 3. 1 | 土師器甕型土器・移動式竈（迎原西遺跡） | |
| | （個人） | |



台付舟形土器

イ 資料の貸出

- | | | |
|------|-------------------------|------------|
| 4. 4 | 大泉五十他 5点 宮地遺跡群（新御堂遺跡出土） | （西都原考古博物館） |
|------|-------------------------|------------|



昭明鏡（前漢鏡）



令和3年度熊本市塚原歴史民俗資料館入館者数

		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	
一般	大人	55	臨時休館	0	98	41	84	103	100	88	106	76	63	814	
	小人	7		0	4	4	5	18	30	2	7	8	7	92	
団体	大人	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小人	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計		62		0	102	45	89	121	130	90	113	84	70	906	

		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
免除	大人	33	臨時休館	1	44	24	27	64	83	43	85	63	42	509
	幼児	21		0	18	6	7	8	7	4	7	19	17	114
	学生	11		0	115	28	30	29	22	5	8	20	12	280
小・中	1			177	58	64	101	112	52	100	102	71	903	
計		65	1	177	58	64	101	112	52	100	102	71	903	

合計	127		0	279	103	153	222	242	142	213	186	141	1,809
----	-----	--	---	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-------